



# ENJOY LIFE

みなさんこんにちは。  
ぐんと寒くなる日も多くなり冬が来たなあと実感してきましたが、  
みなさんは1年を振り返りどのような年になったでしょうか？



年末と言えば、大掃除。  
1年の汚れをしっかり落として新年を気持ちよく迎えましょう♪



セスキ炭酸ソーダは、油汚れに強く、  
洗浄力が高いのが特徴です。  
キッチンの油汚れや衣類の皮脂汚れ  
などに効果的です。

〈使い方〉  
水500mlに小さじ1程度のセスキを溶かしてスプレー・ボトルに入れ、キッチン周りや換気扇の汚れに吹きかけて、しばらく置いてから拭き取ります。

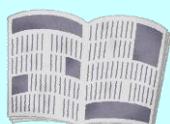
〈おすすめの場所〉  
・キッチンの油汚れ  
・衣類の汚れが気になる部分の下洗い  
・鍋ややかんの焦げ汚れ



クエン酸は酢と同様に酸性の成分で、  
水垢や石鹼カス、カルキ汚れを落としやすくなります。臭いを抑える効果もあるため、消臭にもおすすめです。

〈使い方〉  
水1カップにクエン酸小さじ1を混ぜた液を作り、スプレー・ボトルに入れます。洗面所やトイレ、浴室の水垢部分に吹きかけてから布で拭き取ります。

〈おすすめの場所〉  
・トイレの消臭や、洗面台、  
浴槽周りの水垢  
・加湿器やケトルなど、水垢汚れが気になる家電製品



新聞紙は、吸水性と油分の吸着力が高く、窓や鏡、キッチン周りの掃除に役立ちます。使い終わった後も簡単に捨てられるのがポイントです。

〈使い方〉  
くしゃくしゃに丸めた新聞紙を水に少し湿らせ、窓や鏡をこすって拭きます。最後に乾いた新聞紙で乾拭きすると、ツヤが出てピカピカになります。  
(素手で使用すると、新聞紙のインクが手に付く場合があります。手袋をすると手が汚れずに済むのでおすすめです。)

〈おすすめの場所〉  
・窓、鏡、ガラス戸  
・油が飛んだキッチンのコンロ周り



古い歯ブラシは、小さくて柔らかいブラシ部分が細かな汚れを落とすのに最適です。普段は手が届かない場所や、細かい部分の汚れをしっかりかき出せます。

〈使い方〉  
水や重曹ペーストをつけて、蛇口の根元や排水溝の隙間、コンロの細かい部分をこすり洗いします。

〈おすすめの場所〉  
・蛇口の根元  
・排水溝  
・コンロ周り  
・タイルの目地



エコな掃除は環境への負担を軽減しつつ経済的にもメリットが大きい掃除方法です。



今年も残りわずかとなりました。気温の差も激しいので風を引かないよう気を付けてください。  
それでは、また来月お願いします☆彡

